

# 請願を採択

## 和泉橋付近の交通安全 対策を国・県に要望

12月定例会では、請願2件の審査が行われました。また、条例の一部改正の6議案も審議されました。その中で、委員会に付託されたものをご紹介します。

請願：和泉橋付近の通行の安全対策の推進について  
施設内であるが、安全性を重視し、新しい道路を  
…全員賛成で採択

この請願の内容は

鉢形地区から折原地区につながる県道の深沢川に架かる和泉橋付近は、S字状で急勾配な坂道で、道幅も急に狭くなっており、転倒やガードレールと接触などの事故が起きています。地域住民や通学する生徒、自動車で行く人も危険を感じています。和泉橋付近の道路の改善を強く要望する要旨で、請願者のほか2424人の署名と

もに議会に提出されました。

付託された総務経済常任委員会では、現地調査も行い、「和泉橋付近の通行量」、「和泉橋を利用する児童生徒数」、「過去の事故報告件数」などの質疑が出されました。

また、「平成20年度に陳情も提出されている。史跡の中とはいえ安全性を重視し、新しい道路をつくるべき」、「具体性がなければ前進しない」

案を提出。本会議では、全員賛成で議決され、意見書が提出されることになりました。

これを受けて「採択だけでは実現されない。史跡鉢形城跡の中にある県道改良のた

等意見がありました。審査の結果、委員会では採択すべきものと議決されました。

本会議の審議では

本会議では、委員会の審査結果について審議を行い、採決の結果、**全員賛成で採択**となりました。

国・県へ  
意見書を提出

鉢形城歴史館・寄居町埋蔵文化財センターの設置及び管理に関する条例の一部改正  
団体割引制度を導入し、入館料を半額に  
…原案どおり可決

この条例の内容は

鉢形城歴史館・寄居町埋蔵文化財センターの入館料について、団体割引制度を導入するための条例改正です。20人以上の団体では、一般は1人当たり100円に、大学生、高校生等は1人当たり50円とそれぞれ入館料が半額になります。団体で来られる方に料金面のメリットを設けることで、より多くの団体来館者呼び込みたいというのが改正の趣旨です。施行されるのは4月1日からになります。

822人、22年度が10団体289人、23年度が32団体1011人という状況です。

問 団体割引制度の導入による減収は？

答 過去5年間の入館料は、年間160万円前後で推移しており、団体割引制度の導入による減収は余りないと見込んでいます。

この請願の内容は  
金尾及び一部未野地区から寄居小学校へ通学する児童の通学費(秩父鉄道波久礼駅・寄居駅間)を無償化したかったという要旨で、請願者のほか21名の署名とともに議会に提出されました。

付託された文教厚生常任委員会では、「町全体を考えたとき、当該地域だけの無償化は不公平となるのではないか」「電車通学が可能な地域だけを無償化することは、公平さに欠けることになる」「保護者として、通学費用の負担を軽減

賛成  
討論

田母神節子議員  
教育費にお金がかかりすぎている。学力もお金のある人は高く、ない人は低い傾向も生まれている。就学援助の費用に、部活動やPTA会費等も含まれるように変化してきた。公的な制度の利用等も研究し、若い保護者の負担の軽減のために無償化することに賛成する。

原口昇議員  
学校も遠距離通学の大変さを認め電車通学を承認しているが、通学定期代は家計に負担。できることから1つずつ解決する必要がある。公共交通機関を利用する遠距離通学者がいる。通学定期代の支援も考えなければならぬ町の課題であり、請願に賛成する。

通学費の負担軽減、義務教育の観点からも当然

通学定期代は家計に負担。できることから解決を

請願：児童の通学費の無償化について  
電車通学が可能な地域だけの無償化は不公平！  
…賛成少数で不採択

本会議の審議では

本会議では、委員会の審査結果について審議を行い、採決の結果、**賛成少数で不採択**となりました。

問 これまでの来館団体数、人数の状況は。  
答 20人以上の団体は、21年度が24団体で



S字状で急勾配な坂道となっている和泉橋付近の県道